

## 第 22 期 第 7 回練馬区男女共同参画推進懇談会 会議録（要録）

- 1 日 時 令和 8 年 3 月 23 日（月）午後 6 時 30 分～午後 7 時 30 分
- 2 場 所 練馬区役所北庁舎 3 階 会議室
- 3 出席者 13 名（傍聴者 0 名）  
欠席 8 名（立川委員、田代委員、井戸委員、佐治委員、新平委員、松井委員、  
宮地委員、佐川委員）

|       |      |      |      |
|-------|------|------|------|
| 片居木委員 | 村田委員 | 安蔵委員 | 八巻委員 |
| 渡邊委員  | 清水委員 | 山崎委員 | 伊藤委員 |
| 長田委員  | 高桑委員 | 服部委員 | 藤井委員 |
| 中田委員  |      |      |      |

### 4 報告

（事務局）

令和 7 年度事業実施状況について報告

(1) 10 代～20 代の女性のための「まるく」について（資料 1）

#### LINE 相談事業

困難な問題を抱える若年女性が、夜間や休日でも気軽に相談し、つながることができるように LINE 相談を開始。実施日時は、毎週火曜日と日曜日で 16 時～20 時。

友だち登録者は本年 2 月末現在 387 名、これまでに延べ 49 件の相談が寄せられている。相談に対しては、総合福祉事務所や保健相談所、子ども家庭支援センター、民間団体等の関係機関と連携し対応している。

#### 居場所事業

女性自立支援施設や女性支援を行う民間団体と連携し、居場所の提供と出張型相談会を実施。無償で食事等の提供や食料・生理用品等物品の配布を行っている。

実施日時は、毎月第 3 水曜日の 15 時～19 時。実施会場は、偶数月は男女共同参画センターえーる、奇数月は民間のカフェで実施している。

今月時点で延べ 71 名の利用があり、参加者アンケートでは約 88%がまた来たいと答えている。参加者には、LINE 相談事業と同様に関係機関と連携して支援を実施している。

(2) 令和 8 年度について（資料 2）

「まるく」の居場所事業の拡充

開催日を月 1 回から 2 回に拡充するほか、会場を男女共同参画センターえーるをはじめ、民間のカフェ等、2 か所から 3 か所に増設する。

配偶者等暴力に関する LINE 相談事業の実施

DV 等の被害者を早期発見し、適切な支援につなぐため、既存の対面・電話での相談に加え、LINE での相談を開始する。

いきいきコスメプロジェクトねりまの実施

行き先のない化粧品等をひとり親家庭など必要な方へ届ける活動をしている民間団体と連携し、若年女性のための居場所等で化粧品等を配付している。

令和 8 年度からは、団体と連携して就労準備に向けたメイク講座等を新たに実施する。

(3) オンラインで学ぶ 女性向けデジタルスキルアップ塾（資料 3）

出産・育児等により離職した方の就職支援や、非正規雇用で働く方の正規雇用転換、デジタル分野の学びなおしの促進等を目的に、オンラインでデジタルスキルを学べる事業を令和 7 年度より実施。「PC スキル実践コース」「WEB マーケティングコース」「必要なスキルを選択して学ぶ e ラーニングコース」のいずれのコースも定員を超える申込があった。40 代を中心に、20 代から 70 代の幅広い世代の女性が受講。

令和 8 年度は、「WEB マーケティングコース」「e ラーニングコース」に加え、就労に直結しやすい「CAD オペレーターコース」「一般事務正社員コース」を新たに設定し、計 4 コースとするとともに、就労支援をより強化するため、就職マッチングイベントを複数回開催予定。

【質疑応答】

（委員）

居場所事業について、利用が多い月などあるのか。

LINE 相談は、友達登録者に対し、相談件数が少ないと感じたが、理由はあるのか。

居場所事業は、特にこの月が多いといった特徴はない。

LINE 登録者に対しては、居場所事業のイベント情報などを発信している。LINE のみでは解決が難しいケースは居場所事業につなげ、個別相談を実施したのち、関係機関へ繋げるなど支援を実施している。

友達登録したものの「最初の一步」のハードルが高いため、周知含め利用しやすい工夫を行っていく。「まるく」事業は、民間団体や学校等を通じた案内カードの配布により、更なる周知を進める。

(委員)

オンラインで学ぶ 女性向けデジタルスキルアップ塾について

良い企画である。「必要なスキルを学べるeラーニングコース」は定員が440名であるが、こちらも定員まで埋まったのか。

当コースは先着順。6月の第1次募集と、10月に実施した第2次募集により、定員までお申込みをいただいている。

5 令和7年度の各委員の活動について

(1) 男女共同参画情報紙「MOVE」編集委員

(2) 男女共同参画の集い「ねりまフォーラム」実行委員

各委員より活動報告が行われた。

6 第22期任期満了にあたって

各委員より任期満了にあたり、委員としての感想や活動への想いをご発言いただいた。